



鹿児島県立加治木高等学校



なりたい**自分**になろう！



加治木高等学校

学校案内 2020



堅忍不拔
質朴剛毅
清新澆刺
校是

加治木高校の情報満載、随時更新中！

ホームページ

<http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/kajiki/>

ブログ

<http://kajiki-h.seesaa.net/>



向学の意気いざうたえ

鹿児島県立加治木高等学校は、島津義弘公の居城地に明治30年に創立され本年度創立123周年を迎えました。歴史と伝統の色豊かなこの地で、生徒たちは文武両道の実践を目指し勉学に部活動に励んでいます。

課程：全日制 普通科
学級数：1年8学級 2年8学級 3年8学級(計24学級)

加治木高校生的一天

7:25~8:10 朝補習
8:20~8:30 SHR

8:35~9:25 1限
9:35~10:25 2限
10:35~11:25 3限
11:35~12:25 4限

12:25~13:10 昼食

13:10~13:20 清掃

13:25~14:15 5限
14:25~15:15 6限
15:25~16:15 7限

放課後

部活動
16:25~18:00(冬)
18:30(夏)

緑の杜に囲まれた学び舎で人間美を磨く

加治木高校での日々や出会いが自分を創り自分を磨く礎となります。今日はどんな一日でしょうか。



加治木高校生の朝は早い。
登校手段はJR・自転車・徒歩・バス・原付



どの授業も発見の連続！
50分があつという間で。
日々の授業の積み重ねが
加治木高校生の学力の
基礎になります。



おいしいお弁当と友達との会話で
エネルギー補給！



学食は人気メニューがたくさん！
部活やクラス単位で楽しむ人々もいます。



日替わりランチ 360円
食券は休み時間に購入できます。



1学年の8クラスが入っている
廊下です。清掃が行き届いています。



午後からも皆一生懸命取り組みます。
※火曜日は6限で終了
曜日によってはLHRや龍門学が実施されています。



活発に意見交換。
難しくても、仲間がいると
頑張れます。



職員室前では先生が
質問に熱心に答えてくれます。
視聴覚室で自習もできます

在校生
の声

部活動加入率

8割以上



生徒会長 3年 小川 翔太(加治木中出身)

加治木高校の魅力は、部活動と勉強両方とも頑張れるという点です。多くの生徒が部活動に所属しており、大変充実した高校生活を送っています。文字通り「文武両道」ができている学校だと思います。

現在加治木高校を志望している中学生の皆さんへ。高校生活では楽しいばかりでなく大変なこともあると思いますが、一生懸命に頑張れば自分の夢を叶えることができると思います。「文武両道」で頑張ってください。応援しています。

皆さんは加治木高校にどのようなイメージを持っていますか？宿題やテストが多そうだな……勉強ばかりしている感じだな……実際にその考えはほとんど間違っていないと思います。しかし、夢の実現のため、どんな大変でも友達と毎日励まし合い、たくさん笑い、泣いた日々が自分の力となっていることを実感することができます。部活動では、自分の趣味を思う存分に楽しめます。中には一生懸命な努力のもと、全国大会・九州大会への切符を掴む人もいます。行事では、クラスの絆をかけた夏のクラスマッチ、学年で一色に団結する体育祭、学校全体で作り上げてはじめて成功できる文化祭で盛り上がります。加治木高校での毎日は、きっと一生の宝物になることでしょう。将来を決める大切な三年間の高校生活、中学校とは一味違うここにしかない青春を、ここ加治木高校でぜひ一緒に過ごしましょう！



2年 黒川 万英(国分中出身)

先入観は恐ろしいものである。加治木高校を「進学校」とだけ見るのはもったいないとは思いますが、そもそも進学校という言葉のイメージも悪い。授業時間は中学校の時間割と1時間変わるかわからないくらいじゃないでしょうか。僕はイメージとして次の方程式が成り立つと考えていいと思います。「進学校=中学校生活+自習時間」。中学校生活の楽しさを進学校に引き継ぐというより増し増しにするのです。日頃勉強で頑張っている分、行事はすごく盛り上がります。進学校がほかの高校と大きく変わるのが方程式のtの部分です。進学校はやはりtの値は小さくはありません。ですが心配しないでください。質の高い授業を受けられるおかげで、自分で問題をたくさん解いてアウトプットしたくなるのです。これは冗談ではありません。たくさんの〇を見るとやる気がどんどん湧いてきます。ここ加治木高校は上記の進学校に十分当てはまる学校です。ぜひ人生の大切な三年間を加治木高校に預けてみてはどうでしょうか。



3年 崎山 凌太郎(隼人中出身)

在校生
の声

進路

夢に向かって挑戦する仲間と切磋琢磨

日々たゆまぬ努力を重ねる加治木高校生。細やかな情報提供と学習指導で進路実現をサポートします。

令和2年度入試 国公立大学合格者数

224名

(過年度卒卒)

北海道大学	1名	鹿児島大学 医学部医学科	3名
東京工業大学	2名	鹿児島大学 歯学部歯学科	2名
名古屋大学	1名	鹿児島大学 共同獣医学部獣医学科	1名
京都大学	3名	大阪大学	4名
広島大学	9名	神戸大学	1名
		九州大学	14名
		薬学部	3名(京都・山口東京理科・熊本)

国立大学(過年度卒卒) 178名

北海道大学	1名	岩手大学	1名
山形大学	1名	茨城大学	1名
千葉大学	1名	埼玉大学	2名
宇都宮大学	1名	お茶の水女子大学	2名
東京学芸大学	1名	東京工業大学	2名
電気通信大学	1名	横浜国立大学	1名
山梨大学	1名	名古屋大学	1名
京都大学	3名	大阪大学	4名
神戸大学	1名	奈良女子大学	1名
奈良教育大学	1名	徳島大学	1名
広島大学	9名	山口大学	3名
香川大学	1名	九州大学	14名
九州工業大学	2名	福岡教育大学	6名
佐賀大学	2名	長崎大学	7名
熊本大学	10名	大分大学	2名
宮崎大学	9名	鹿児島大学	81名
鹿屋体育大学	1名	琉球大学	3名

公立大学(過年度卒卒) 46名

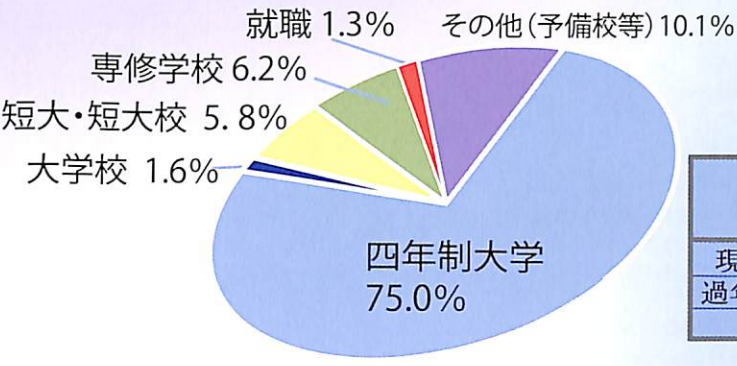
高崎経済大学	2名	北九州市立大学	5名
埼玉県立大学	1名	福岡県立大学	1名
横浜国立大学	1名	長崎県立大学	4名
新潟県立大学	1名	熊本県立大学	3名
都留文科大学	9名	宮崎県立看護大学	1名
静岡文化芸術大学	1名	宮崎公立大学	2名
福知山公立大学	1名		
大阪市立大学	1名		
大阪府立大学	2名		
神戸市外国語大学	1名		
兵庫県立大学	2名		
岡山県立大学	1名		
尾道市立大学	1名		
県立広島大学	2名		
山口東京理科大学	1名		
下関市立大学	2名		
高知工科大学	1名		

私立大学(過年度卒卒) 271名

慶應義塾大学	2名
駒澤大学	1名
中央大学	3名
津田塾大学	2名
東海大学	4名
日本大学	4名
明治大学	5名
同志社大学	7名
立命館大学	6名
近畿大学	10名
西南学院大学	19名
福岡大学	38名
崇城大学	12名
鹿児島国際大学	47名
志学館大学	18名
鹿児島純心女子大学	4名
その他の私立大学	89名

国公立大学
現役合格
188名





卒業生の進路状況

	平成30年			平成31年			令和2年		
	国立	公立	計	国立	公立	計	国立	公立	計
現役生	133	24	157	127	25	152	151	37	188
過年度卒	37	4	41	29	3	32	27	9	36
計	170	28	198	156	28	184	178	46	224

真理の道をひらきゆく

卒業生からのメッセージ

お茶の水女子大学 文教育学部 芸術・表現行動学科



小林 暖加 (令和2年度卒 加世田中出身 放送部)

加治木高校を卒業した今、「この学校で三年間を過ごせて本当に良かった」と思っています。私は一年の頃に志望校を決めました。自分にとっては高い目標でしたが、先生方は全力でサポートし、いつも前向きな言葉をかけてくださいました。また、一緒に頑張る仲間の姿に励まされながら三年間目標に向かって歩き続けることができました。ともに苦しみ乗り越え、その先にある憧れのキャンパスライフを夢見て勉強した日々は、今となってはかけがえのない思い出です。加治木高校は、目標に向かって一生懸命頑張れる学校です。勿論、部活動にも皆全力で取り組み、行事は思いっきり楽しんでいます。あなたも、加治木高校で夢に向かって一歩前進してみませんか。

京都大学 農学部 森林科学科



真弓 慶大 (令和2年度卒 栗野中出身 陸上部)

今振り返れば、この加治木高校での様々な出会いが今の私を形成しているように感じます。この学校で生活する中で、自分の世界を広げてくれる深い学びとの出会いや色々な考えを持って私たちを指導してくださる先生方との出会い、そして、高い志を持って勉強や部活に励む友達との出会いなど、数多くの出会いがありました。入学当初、将来の夢や目標が無かった私ですが、このような様々な出会いを通して、日々刺激を受け、将来の目標を見つけることができました。そして、もっと色々な景色を見たいと思うようになりました。皆さんにもぜひ、この加治木高校で自分の視野がパッと広がるような出会いをしていただきたいと思います。応援しています。

広島大学 教育学部 第三類日本語教育系コース



久木崎 かりん (令和2年度卒 栗野中出身 生徒会・茶道部)

加治木高校は、私に、夢を叶える大きな一歩を踏み出させてくれました。朝早くから夕方遅くまで勉強に熱中できる教室、休日も開放されている自習室、一人一人に手厚く指導してくださる先生方、切磋琢磨し合える仲間たち、様々な情報やアドバイスをくださるOB・OGの先輩方…挙げればきりがありませんが、本当に充実した学習環境で3年間を過ごせました。加治木高校だったからこそ、進路を定め、きつい大学受験を乗り越え、合格を掴み取れたと言っても過言ではありません。みなさんも、夢を叶えるために、その一歩を加治木高校で踏み出してみませんか？ 3年後にはきっと、加治木高校でよかったと笑って卒業し、今より夢に近づいている自分がいるはずです。

大阪大学 理学部 化学科



池田 夏穂 (令和2年度卒 隼人中出身 水泳部)

「学問に王道なし」これは私が加治木高校に入学してから知った言葉です。知識や技術を学ぶにあたって、簡単に手に入れることはできない、すなわち物事に近道や楽な方法はないという意味です。私は加治木高校で学び、この言葉を理解できたように思えます。学習においては毎日の予習復習の積み重ねが大事。部活動においては日々の練習の積み重ねが大事。他のことについても言えることです。当たり前のようですがみなさんにはこのことを考えてもらいたいです。高校で過ごす3年間はとても短く感じました。この貴重な3年間で得られるものを楽しんで手に入れようとするのではなく、一日一日を大切に充実したものとして過ごしてください。きっと素晴らしい3年間になるでしょう。

